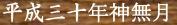
『臥龍梅』 蔵便り







拝啓いよいよ日本酒の美味しい季節となりました。皆様お元気でお過ごしでしょうか。



今月もご報告することが盛りだくさんです。9月19日(水)、**菅原杜氏以下6名の蔵人が蔵入り**して元気な顔を見せてくれました。5月11日に平成29BYの酒造りを終わって岩手に帰省したばかりですので、本当にあっという間です。郷里で過ごす期間が4か月、蔵で酒造りに励む期間が8か月。蔵人の皆さんには頭が下がります。今年から蔵の体制も少し変わりました。昨年まで副杜氏を務めていた多田和仁が今年から杜氏に昇格し、菅原杜氏は技術顧問として目を光らせてくれることになりました。9月25日、**早稲品種の五百万石の新米**が新潟から入荷しました。今年、新潟は雨が少なくて(!)心配していたのですがなかなかの出来のようです。(関西地方や北

海道が大雨で被害を被っているのに嘘のような話ですが、新潟県はまったく台風と縁がなくかえって水不足で心配していたのです) 同日、地元宗像神社の宮司さんを蔵に招いて恒例の**醸造安全祈願祭**を執り行いました。その晩は市内の料亭、なすびさんで懇親会です。菅原顧問を筆頭に、多田杜氏、ベテラン、中堅、若手と意欲満々の蔵人が揃いました。元気いっぱいな姿をご覧ください。最強のスタッフと自負しております。9月30日にはいきなり純米大吟醸からスタートし、仕込み1号、五百万石45%の酛立てです。必ずや美味しいお酒を醸してくれるものと信じております。乞う、ご期待!さて、この季節はお酒の会も目白押しです。9月21日、清水酒造組合の4社で**駿河路酒メッセ**を開催いたしました。この会も早いもので23回目となりますが、最近では発売開始とともにチケットが売り切れる盛況ぶりです。テーブルに用意したお酒とは別に、**杜氏の隠し酒コーナー**と称して各社がブースを構え、それぞれ自慢のお酒を提供しました。当社では愛山





45%、山田錦 35%、備前雄町 50%、短稈渡船 50%、五百万石 45%と、純米大吟醸の袋吊りを 5 種類ご用意したところ終了予定時間の大分前に完売してしまいました。ことに愛山の人気が高く、飲まないうちになくなってしまって残念がるお客様も大勢おられました。この次からは開会と同時に臥龍梅のブースにお越しください。次にこれから開くお酒の会のご案内。

第3回 臥龍梅ヌーヴォーを愉しむ会

日時 平成 30 年 11 月 16 日(金) 受付 18:10 開宴 18:30

会場 ブランオーシャン (清水テルサ 8F) 静岡市清水区島崎町 233 Tm 054-355-3388

会費 4,500 円 誰よりも早く臥龍梅のヌーヴォー(新米新酒)をお愉しみください。



さて、今月は**備前雄町の純米大吟醸の袋吊**りをご案内いたします。一夏を越して熟成した 雄町で秋の夜長にご一献お愉しみください。

深まりゆく秋、皆様ご自愛ご専 平成 30 年 10 月吉日

敬具

鈴木 克昌